

損益計算書

自平成24年4月1日

至平成25年3月31日

(単位：千円)

科 目	金 額	
売 上 高		7,846,150
〔売上原価〕		(6,246,704)
〔売上総利益〕		(1,599,446)
〔販売費及び一般管理費〕		(1,288,495)
〔営業利益〕		(310,951)
〔営業外収益〕		
〔受取利息及び配当金〕	(11,899)	
〔仕入割引〕	(8,213)	
雑 収 入	87,089	(107,201)
〔営業外費用〕		
〔支払利息〕	(10,459)	
〔貸倒引当金繰入額〕	(1,616)	
雑 損 失	6,729	(18,804)
〔経常利益〕		(399,348)
〔特別利益〕		
〔固定資産売却益〕	(4,328)	(4,328)
〔特別損失〕		
固定資産除去損	19,456	
〔貸倒引当金繰入額〕	(6,317)	
〔投資有価証券評価損〕	(21,349)	
〔減損損失〕	(8,903)	(56,025)
〔税引前当期純利益〕		(347,651)
〔法人税、住民税及び事業税〕	(165,550)	
〔法人税等追徴税額〕	(731)	
〔法人税等調整額〕	(△ 17,029)	(149,252)
〔当期純利益〕		(198,399)

横田昌彦講師からのひと言

ボリュームは、昨年度と同程度でした。第一問、第二問の理論については、穴埋めが例年以上に多い印象を受けました。また、基準通りの問題が多いため、解答しやすく、短い時間で解けるでしょう。特に第二問は2013年7月臨時増刊号「会計人コース」の予想における、Aランク、Bランクから出題されていたので、「会計人コース」愛読者の皆様は完答できたのではないのでしょうか。第三問の計算については、会社法及び会社計算規則に基づく問題であり、例年の形式を踏襲したものでした。